

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2020年7月30日から2025年7月25日まで		
運用方針	①中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、主に消費関連株式へ投資し、信託財産の成長を目指します。 ②実質的な運用は、中国の総合金融会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④当ファンドは限定追加型です。購入のお申込みは2020年12月30日までの間に限定して受け付けます。		
主要投資対象	東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020	「United China A-Shares Consumption Upgrade Fund」および「SOMPOマネーブルマザーファンド」	
	United China A-Shares Consumption Upgrade Fund	上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株のうち消費関連株式	
	SOMPOマネーブルマザーファンド	わが国の公社債等	
主組入制限	東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。	
	United China A-Shares Consumption Upgrade Fund	①有価証券の空売りは行いません。 ②流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④為替ヘッジは行いません。	
	SOMPOマネーブルマザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。	
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。		

運用報告書（全体版）

東洋・中国A株ファンドDD
「華夏」2020

第3期（決算日 2023年7月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020」は、このたび第3期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
(設定日)	円		円	%		%	%	百万円
2020年7月30日	10,000		—	—		—	—	9,267
1期(2021年7月26日)	12,123		0	21.2		—	94.8	18,686
2期(2022年7月25日)	10,554		0	△12.9		—	96.4	7,680
3期(2023年7月25日)	8,101		0	△23.2		—	95.2	3,972

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Consumption Upgrade Fundの組入比率。

(注5) 当ファンドは、United China A-Shares Consumption Upgrade Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比
		騰 落	率			
(期 首)	円		%		%	%
2022年7月25日	10,554	—	—		—	96.4
7月末	10,546	△ 0.1		—		95.9
8月末	10,140	△ 3.9		—		95.7
9月末	9,911	△ 6.1		—		89.9
10月末	9,327	△11.6		—		95.7
11月末	8,682	△17.7		—		95.8
12月末	8,708	△17.5		—		95.7
2023年1月末	9,154	△13.3		—		95.2
2月末	8,985	△14.9		—		95.1
3月末	8,579	△18.7		—		89.3
4月末	8,488	△19.6		—		95.2
5月末	8,448	△20.0		—		95.1
6月末	8,496	△19.5		—		95.5
(期 末)						
2023年7月25日	8,101	△23.2		—		95.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

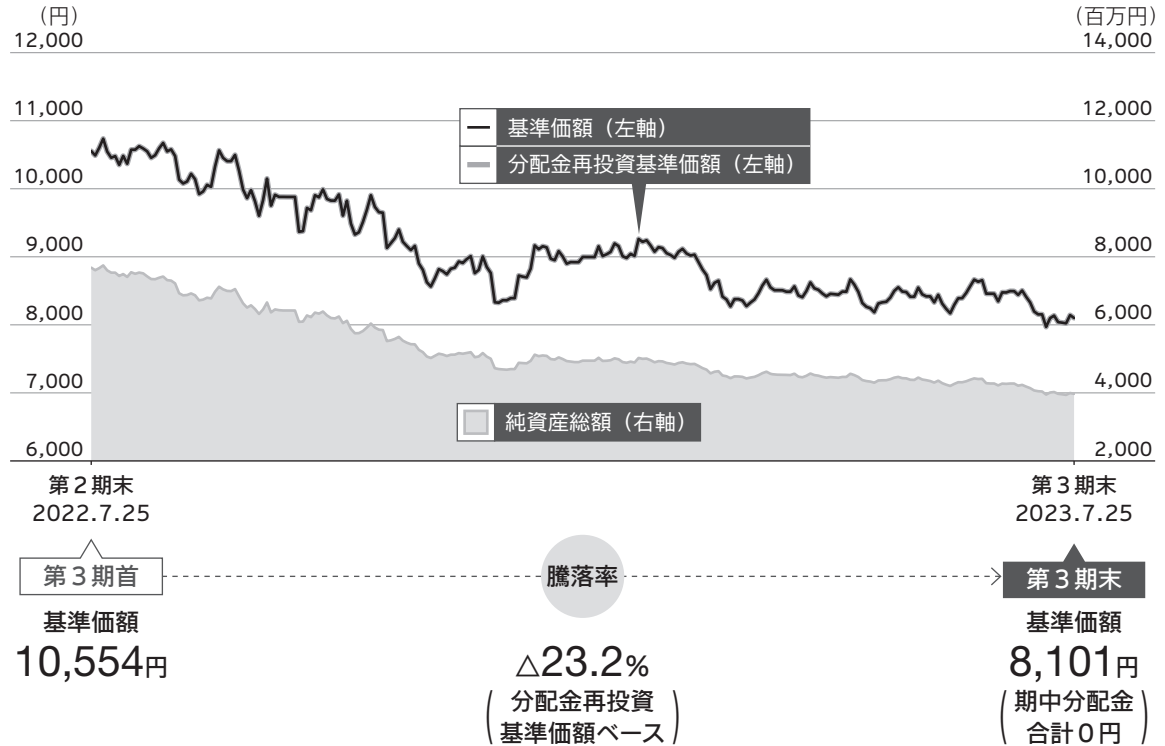
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Consumption Upgrade Fundの組入比率。

(注4) 当ファンドは、United China A-Shares Consumption Upgrade Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年7月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、United China A-Shares Consumption Upgrade Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020

当期は、主要投資対象であるUnited China A-Shares Consumption Upgrade Fundが下落したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド  マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

○中国株式市場

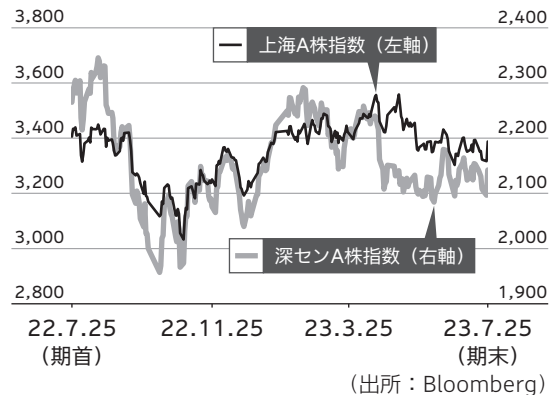
中国株式市場は下落基調で推移しました。

期初は、中国が大規模軍事演習を開始し、米中間の対立激化の懸念が強まったことや、新型コロナウイルスの拡大防止のために都市封鎖や行動制限が継続されていることなどを背景に、中国株式市場は下落基調で推移しました。2022年11月には、10月に発足した中国の新指導部がゼロコロナ政策や不動産規制を緩和し、経済を重視する姿勢を打ち出したことが好感され、株式市場は上昇に転じました。2023年に入ると、中国の春節期間中の消費が好調だったことや、FRB（米連邦準備理事会）による早期の利上げ打ち止め観測が高まり、主要国株式市場が上昇したことなどを受けて上昇基調で推移しましたが、4月中旬以降は、米欧で金融不安が高まったことや、中国の景気鈍化懸念が高まったことなどを背景に、株式市場は再び下落基調となりました。

○為替市場

中国人民元は、円に対して軟調に推移しました。2022年の年末にかけて米ドルが対円で大きく下落する中、中国人民元も円に対して下落する展開となりました。

主要株式指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Consumption Upgrade Fund」および「SOMPO マネープールマザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Consumption Upgrade Fundの組入比率を高位に維持しました。



United China A-Shares Consumption Upgrade Fund

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、生活の質の向上によって恩恵を受けうる銘柄を厳選して投資を行いました。

当期は、Jiangsu Zhongtian Technology（通信機器メーカー）、Yunnan Botanee Bio-Technology Group（スキンケア用品）などの保有がマイナスに寄与しました。



SOMPO マネープールマザーファンド

短期金融市場において、国債の利回りがマイナスであるため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Consumption Upgrade Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第3期 2022.7.26～2023.7.25
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,913

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020

主として「United China A-Shares Consumption Upgrade Fund」および「SOMPOマネープールマザーファンド」の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目指します。

原則として、「United China A-Shares Consumption Upgrade Fund」への投資比率を高位に保ちます。

United China A-Shares Consumption Upgrade Fund

中国政府によるゼロコロナ政策の緩和に伴って中国経済は緩やかに改善する見通しですが、景気回復のペースは従来の予想を下回る可能性があります。緩和的な金融政策と積極的な財政政策は、引き続き株式市場の下支え要因になると考えます。当ファンドの注目銘柄は、生活の質の向上によって恩恵を受けうる銘柄や伝統的な消費関連銘柄から、新エネルギーなどの新しい分野にまで広がってきました。引き続き、経済動向や株価の水準を注意深く分析し、成長が期待できる企業の発掘に努めます。

SOMPOマネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第3期 2022.7.26～2023.7.25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	108円	1.188%	$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率 (年率)} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,122円です。
(投信会社)	(35)	(0.385)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(70)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.019	$(b) \text{ その他費用} = \frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.016)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	110	1.207	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

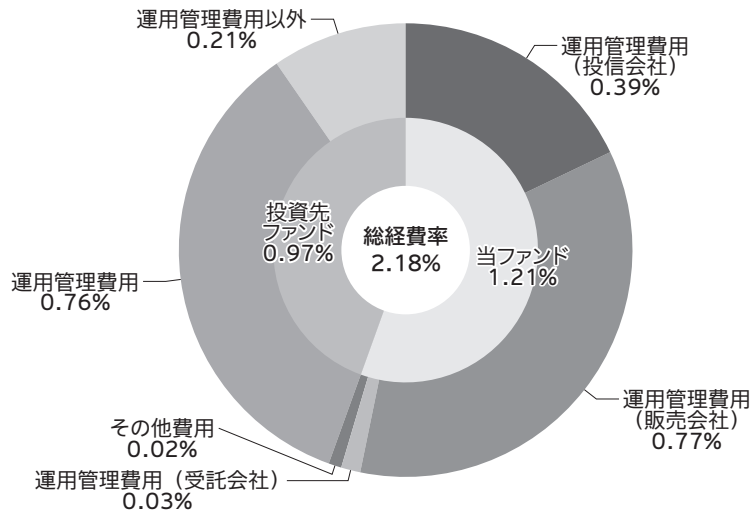
注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4．各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.18%**です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.18
①当ファンドの費用の比率	1.21
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.21

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月26日～2023年7月25日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	United China A-Shares Consumption Upgrade Fund	168,817	1,521,260	389,784	3,728,840

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	SOMPOマネープールマザーファンド	5,641	5,620	42,416	42,250

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月26日～2023年7月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年7月26日～2023年7月25日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取 引 理 由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2023年7月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	United China A-Shares Consumption Upgrade Fund	671,768	450,801	3,782,271	95.2
	合 計	671,768	450,801	3,782,271	95.2

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
SOMPOマネープールマザーファンド	76,378	39,603	39,421

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2023年7月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	3,782,271	93.8
SOMPOマネープールマザーファンド	39,421	1.0
コール・ローン等、その他	212,518	5.2
投資信託財産総額	4,034,210	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,034,210,295
コール・ローン等	161,937,068
投資信託受益証券(評価額)	3,782,271,751
SOMPOマネープールマザーファンド(評価額)	39,421,476
未収入金	50,580,000
(B) 負債	62,075,582
未払解約金	35,096,980
未払信託報酬	26,547,263
その他未払費用	431,339
(C) 純資産総額(A－B)	3,972,134,713
元本	4,903,453,317
次期繰越損益金	△ 931,318,604
(D) 受益権総口数	4,903,453,317口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,101円

(注1) 信託財産に係る期首元本額7,277,243,895円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額2,373,790,578円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 0.8101円

(注3) 期末における元本の欠損金額 931,318,604円

○損益の状況 (2022年7月26日～2023年7月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 138,484
支払利息	△ 138,484
(B) 有価証券売買損益	△1,144,262,554
売買益	204,459,733
売買損	△1,348,722,287
(C) 信託報酬等	△ 63,856,407
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,208,257,445
(E) 前期繰越損益金	158,584,190
(F) 追加信託差損益金	118,354,651
(配当等相当額)	(△ 65,761)
(売買損益相当額)	(118,420,412)
(G) 計(D+E+F)	△ 931,318,604
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 931,318,604
追加信託差損益金	118,354,651
(配当等相当額)	(△ 65,761)
(売買損益相当額)	(118,420,412)
分配準備積立金	938,240,307
繰越損益金	△1,987,913,562

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程 (2022年7月26日～2023年7月25日) は以下の通りです。

項 目	2022年7月26日～ 2023年7月25日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	0円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	938,240,307円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	938,240,307円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,913円
g. 分配金	0円

＜参考情報＞組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	United China A-Shares Consumption Upgrade Fund (ユナイテッド チャイナ エーシェアーズ コンサンプション アップグレード ファンド)
形態	シンガポール籍外国投資信託（円建て）
運用の基本方針	①上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株のうち、消費関連株式※を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。 ※「中国の消費者ニーズの多様化・高度化」の恩恵を受けると平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが判断する株式をいいます。
主な投資制限	①有価証券の空売りは行いません。 ②流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④為替ヘッジは行いません。 ＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞ 1 発行体10%以内 ＜取引の相手方に対するエクスポージャー＞ 評価益ベースで10%以内
決算日	毎年12月31日
信託報酬等	純資産総額に対して年率0.80% ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査費用、弁護士費用等）、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。
申込・解約手数料	ありません。
投資顧問会社	UOB Asset Management Ltd.（UOBアセットマネジメント・リミテッド）
副投資顧問会社	Ping An Fund Management Company Limited （平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド）

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

■ 損益計算書

期間：2022年1月1日から2022年12月31日

収益	(\$)
受取配当金	605,829
利息収入	21,352
収益合計	<u>627,181</u>
費用	
管理報酬	445,419
信託報酬	24,640
監査報酬	15,846
名義書換費用	25,000
評価費用	121,638
保管費用	77,720
取引費用	472,172
その他費用	41,247
費用合計	<u>1,223,682</u>
純利益/（損失）	<u>△596,501</u>
投資およびデリバティブの純利益/（損失）	
投資純利益/（損失）	△27,466,348
デリバティブ純利益/（損失）	△671,112
為替差益/（差損）	△560,308
	<u>△28,697,768</u>
税引前当期純利益/（損失）	△29,294,269
税金	△62,647
税引後当期純利益/（損失）	<u>△29,356,916</u>

■ポートフォリオ明細

2022年12月31日時点
United China A-Shares Consumption Upgrade Fund

	保有数量	公正価格 (\$)	純資産比率 (%)
業種別			
株式			
一般消費財・サービス			
BETHEL AUTOMOTIVE SAFETY SYSTEMS CO LTD	152,300	2,344,797	4.96
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP LTD	14,100	587,673	1.25
NINGBO JIFENG AUTO PARTS CO LTD	893,450	2,633,881	5.57
ZHEJIANG SHUANGHUAN DRIVELINE CO LTD	230,300	1,130,796	2.39
一般消費財・サービス合計		6,697,147	14.17
生活必需品			
ANJOY FOODS GROUP CO LTD	135,800	4,241,266	8.97
JIANGSU KING'S LUCK BREWERY JSC LTD	109,400	1,074,330	2.27
KWEICHOW MOUTAI CO LTD	11,403	3,799,391	8.04
LUZHOU LAOJIAO CO LTD	78,200	3,383,762	7.16
TSINGTAO BREWERY CO LTD	126,582	2,625,324	5.55
YUNNAN BOTANEE BIO TECHNOLOGY GROUP CO LTD	61,200	1,762,135	3.73
生活必需品合計		16,886,208	35.72
ヘルスケア			
CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICAL PRODUCTS CO LTD	94,000	1,592,844	3.37
HUBEI JUMPCAN PHARMACEUTICAL CO LTD	345,308	1,813,415	3.83
MINGYUE OPTICAL LENS CO LTD	185,154	2,251,200	4.76
YIPINHONG PHARMACEUTICAL CO LTD	167,080	1,114,685	2.36
ヘルスケア合計		6,772,144	14.32
資本財・サービス			
AVIC HEAVY MACHINERY CO LTD	355,820	2,134,291	4.52
BEIJING CAREER INTERNATIONAL CO LTD	176,600	1,669,511	3.53
FOCUSED PHOTONICS HANGZHOU	244,500	1,599,120	3.38
MING YANG SMART ENERGY GROUP LTD	115,300	561,908	1.19
NINGBO SANXING MEDICAL ELECTRIC CO LTD	727,300	1,891,499	4.00

	保有数量	公正価格 (\$)	純資産比率 (%)
業種別			
株式			
SUPLET POWER CO LTD	179,400	1,470,312	3.11
資本財・サービス合計		9,326,641	19.73
情報技術			
AVIC JONHON OPTRONIC TECHNOLOGY CO LTD	28,700	319,824	0.68
HENGTONG OPTIC ELECTRIC CO	213,900	621,496	1.31
NINESTAR CORP	293,400	2,937,286	6.21
SUZHOU SUSHI TESTING GROUP CO LTD	509,300	2,962,535	6.27
情報技術合計		6,841,141	14.47
株式合計		46,523,281	98.41
投資銘柄合計		46,523,281	98.41
その他純資産 / (負債)		752,073	1.59
投資家に帰属する純資産		47,275,354	100.00

(注1) UOBアセットマネジメント・リミテッドからのデータ提供を受けて作成しております。

(注2) 作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

SOMPOマネープールマザーファンド

運用報告書

第4期（決算日 2022年10月18日）

＜計算期間 2021年10月19日～2022年10月18日＞

SOMPOマネープールマザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
(設定日) 2018年10月26日	円 10,000	% —		% —	百万円 1
1期(2019年10月18日)	9,990	△0.1		—	7
2期(2020年10月19日)	9,981	△0.1		—	168
3期(2021年10月18日)	9,972	△0.1		—	332
4期(2022年10月18日)	9,962	△0.1		—	166

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額	債 組	入 比	券 率
				騰 落 率			
	(期 首)		円	%			%
	2021年10月18日		9,972	—			—
	10月末		9,972	0.0			—
	11月末		9,971	△0.0			—
	12月末		9,970	△0.0			—
	2022年1月末		9,970	△0.0			—
	2月末		9,969	△0.0			—
	3月末		9,968	△0.0			—
	4月末		9,967	△0.1			—
	5月末		9,966	△0.1			—
	6月末		9,966	△0.1			—
	7月末		9,965	△0.1			—
	8月末		9,964	△0.1			—
	9月末		9,963	△0.1			—
	(期 末)						
	2022年10月18日		9,962	△0.1			—

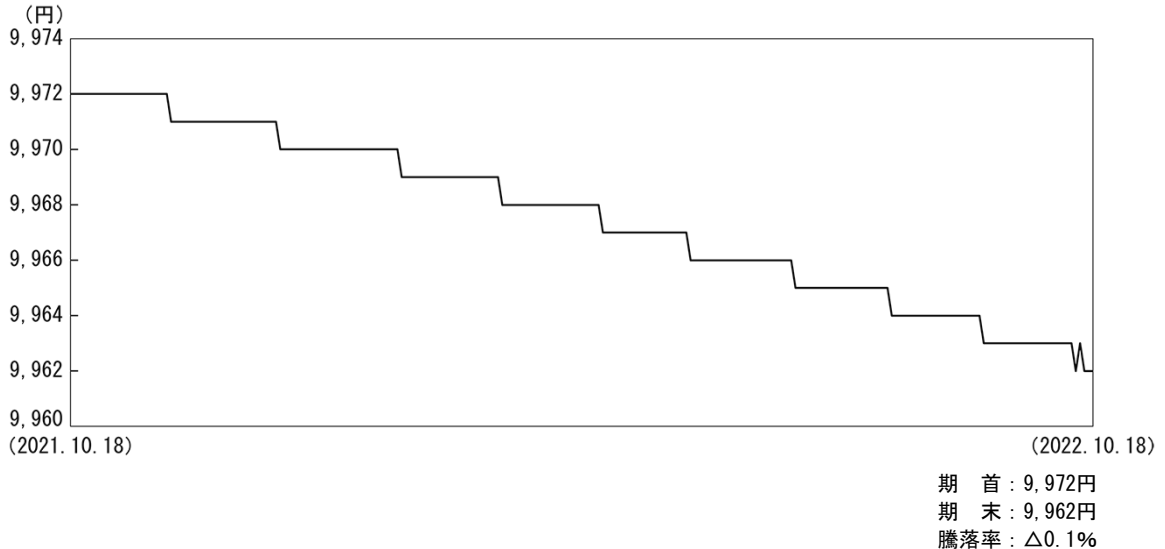
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2021年10月19日～2022年10月18日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

短期金融資産の利回りがマイナス圏で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を小幅に下回りました。

■投資環境

日銀のマイナス金利政策が継続したことから、無担保コールレート（オーバーナイト物）は、概ね-0.1%～0.0%の範囲で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

短期金融市場において、国債の利回りがマイナスであるため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

○1 万口当たりの費用明細

(2021年10月19日～2022年10月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.008	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(そ の 他)	(1)	(0.008)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	1	0.008	
期中の平均基準価額は9,967円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年10月19日～2022年10月18日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月19日～2022年10月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月18日現在)

2022年10月18日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2022年10月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 166,980	% 100.0
投資信託財産総額	166,980	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月18日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	166,980,948
コール・ローン等	166,980,948
(B) 負債	3,638
その他未払費用	3,638
(C) 純資産総額(A－B)	166,977,310
元本	167,608,150
次期繰越損益金	△ 630,840
(D) 受益権総口数	167,608,150口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,962円

(注1) 信託財産に係る期首元本額333,374,892円、期中追加設定元本額55,645,158円、期中一部解約元本額221,411,900円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020 60,539,729円

東洋・中国A株ファンド「創新」2021(限定追加型) 107,068,421円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 0.9962円

(注4) 期末における元本の欠損金額 630,840円

○損益の状況 (2021年10月19日～2022年10月18日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	△224,014
支払利息	△224,014
(B) 保管費用等	△ 19,021
(C) 当期損益金(A＋B)	△243,035
(D) 前期繰越損益金	△920,306
(E) 追加信託差損益金	△185,158
(F) 解約差損益金	717,659
(G) 計(C＋D＋E＋F)	△630,840
次期繰越損益金(G)	△630,840

(注1) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。